

★ 線が引いてある漢字の読み方を  に書きましょう。

1 素晴らしい功績をたたえて賞状がおくられる。

こう

2 広告のチラシを受け取る。

こう

3 野原にシートを広げてピクニックする。

ひろ

4 交番に落とし物を届ける。

こう

5 校長先生も交えてクラス会を開く。

まじ

6 大人たちに交じっておしゃべりする。

ま

7 窓から日光が入ってくる。

こう

8 地面に何か光るものが落ちている。

ひか

9 雪が太陽の光を反射してまぶしい。

ひかり

10 筋トレで体力を向上させる。

こう



★ 線が引いてある漢字の読み方を  に書きましょう。

1 向かい風が強くて自転車が進まない。

2 ニュースで天皇と皇后の映像が流れる。

3 今日のごはんは大好物のハンバーグだ。

4 宮田さんはホラー小説が好みだ。

5 姉はモンブランが大好きだ。

6 冬休みの旅行計画を考案する。

7 自分の考えを他の人に話す。

8 母のかたをもんで親孝行する。

9 効率よく動いて、仕事を終わらせた。

10 葉がよく効いてすぐ元気になった。



# 漢字の読み方 (54)

降 幸・厚・紅・候

前日  
なまえ

★ 線が引いてある漢字の読み方を  に書きましょう。

1 最近さいきんは幸運うんな出来事できごとが多おほかった。

2 転ころんだけど、幸おほい大きおほなけがはしなかった。

3 幸さいせの四葉よつばのクローバーを探さがす。

4 分厚ぶんこうい本ほんを一週間いっしゅうかんかけて読よんだ。

5 クッキーといっしょに紅茶ちやを飲のむ。

6 焼やきそばに紅べしょうがをのせて食たべる。

7 生徒会長せいとかいちょうの選挙せんきょに立候補りっほする。

8 いきなりの降う雨うでびしょぬれになった。

9 電車でんしゃを降りりて新幹線しんかんせんに乗のりかえる。

10 降ふってきた鳥とりのフンに当あたりかける。





# 漢字の読み方 (56)

構・鋼・講・号  
告・谷・刻

年月日  
名前

★ 線が引いてある漢字の読み方を  に書きましょう。

1 全体の構成を考えてから作文を書き始める。

こう

2 竹刀を構えて試合開始の合図を待つ。

かま

3 鋼鉄のよろいを着ていくさに出る。

こう

4 車のめん許を取るために講習を受ける。

こう

5 出席番号順に並んで進む。

こう

6 ずっと好きだった人に告白する。

こく

7 だれかの告げ口で秘密がバレてしまった。

つ

8 あの山と山の谷間にはきれいな池がある。

たに

9 うで時計で今の時刻を確認する。

こく

10 目覚まし時計が数分刻みで鳴るよう設定する。

きざ



漢字の読み方 (57)

今・困・黒・穀・骨

名前

★ 線が引いてある漢字の読み方を [ ] に書きましょう。

1 オリンピックは四年に一度の国際的な大会だ。

こく

2 私のしゅ味はいろんな国の歴史を調べることです。

くに

3 休み時間に黒板に落書きして遊ぶ。

こく

4 近所の川で真っ黒な石を見つけた。

くろ

5 穀物を主食にしている。

こく

6 工事現場に鉄骨が運ばれてきた。

こつ

7 勢いよく転んで骨にヒビが入ってしまった。

ほね

8 今週の土曜日、いっしょに遊びに行かない？

こん

9 楽しみにしていた試合が今から始まる。

いま

10 困難な問題を必死になって解決した。

こん



漢字の読み方 (58) 困・根・混

年月日に名前

★ 線が引いてある漢字の読み方を に書きましょう。

1 無茶なことを言<sup>い</sup>って他<sup>ほか</sup>の人<sup>ひと</sup>を困<sup>こ</sup>らせてしまう。

2 漢字の書<sup>か</sup>き取<sup>と</sup>りには根<sup>き</sup>氣<sup>き</sup>が<sup>い</sup>る。

3 雑草<sup>ざっそう</sup>を根<sup>ね</sup>ごと引<sup>ひ</sup>きぬく。

4 案内<sup>あんない</sup>図<sup>ず</sup>が分<sup>わ</sup>かりづらくて混<sup>ま</sup>乱<sup>らん</sup>した。

5 生<sup>なま</sup>クリームに砂糖<sup>さとう</sup>も混<sup>ま</sup>ぜてあわ立<sup>た</sup>てる。

6 朝<sup>あさ</sup>と夕<sup>ゆがた</sup>方の電<sup>でん</sup>車<sup>しゃ</sup>は混<sup>ま</sup>んで<sup>い</sup>る。

- こ
- ま
- こん
- ね
- こん
- こま

ちょっとひと息 クイズ

矢印の向<sup>む</sup>きに読<sup>よ</sup>んだとき<sup>き</sup>に、二<sup>に</sup>文字<sup>もじ</sup>の言<sup>こと</sup>葉<sup>ば</sup>になる漢<sup>かん</sup>字<sup>じ</sup>を考<sup>かんが</sup>えてみま<sup>ま</sup>しょう。

(きゅうこん)

球

大 → 根 ← 屋

(だいこん) (やね)

↓

本

(ねもと / こんぼん)